

9月2日(月)～6日(金)／あいさつ運動

新学期スタート！大きな声とあふれる笑顔！

杉戸町コミュニティづくり推進協議会（健康・青少年部会）では、町長をはじめ、同協議会の部会員や各町立小・中学校PTA等、約700名が参加し、新学期を迎える9月2日から6日までの5日間、町内すべての町立・小・中学校正門等で、児童・生徒たちに積極的に声をかける「あいさつ運動」を実施しました。

住民協働課



あいさつ運動は、子どもたちと顔を合わせ、元気なあいさつを交わすことで気持ちを和やかにし、人と人とを結ぶコミュニケーションの絆を強め、明るい地域社会づくりを目指す取り組みです。

町一番の『力石』発見！

9月5日(休)／永福寺（大字下高野）



史跡めぐりで町歩きをしている寺田さんが、大字下高野の大橋様宅地で、杉戸町で一番の大きさとなる力石を発見しました。発見した力石は225kgで1825年（文政8年）に使われたもので、江戸時代後期から明治にかけて健康づくりや娯楽として力だめしや力くらべに使っていたそうです。現在は、永福寺の境内に飾られているので、近くを通った際は、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。（広報特派員 渡辺 光子）

チームの勝利に向かって全力プレー！

9月14日(土)・15日(日)／倉松公園（大字倉松）



秋空のもと、杉戸町近隣の中学校軟式野球部による「喜楽甲子園カップ2019」が開催されました。今大会は、6チーム（杉戸中学校、広島中学校、幸手中学校、鷺宮西中学校（久喜市）、長野中学校（行田市）、幸手西中学校・鷺宮中学校連合チーム）約80名が参加しました。2日間にわたる熱戦の末、優勝は、杉戸中学校、準優勝は幸手中学校でした。町外のチームと交流試合を通じて、野球人口の裾野が広がり、より一層、中学野球が盛り上がることを期待します。

（広報特派員 荻原 千秋）

特派員 れぽーと

広報特派員によるスナップレポートをお届け

科学実験ショーに“ワクワク”が溢れる

8月4日(日)／エコ・スポいずみ（大字木津内）



エコ・スポいずみにて、日本工業大学の服部邦彦教授によるおもしろ科学実験ショーが開催されました。誰もが子どもの頃に空を飛んでみたい！と思ったことがあると思います。どうしたら飛ぶことができるのか？という疑問を科学の楽しい実験やお話を聞いて学びました。みんなとても興味津々で楽しく科学を勉強することができました。（広報特派員 古谷 文子）

笑顔あふれる観劇会

8月30日(金)／泉児童館（大字宮前）



泉児童館にて、「劇団あのね」による人形劇の初公演が行われました。公演は、歌に腹話術に人形劇と、盛りだくさんの観劇会でした。参加していた未就学親子や小学生は、身近で劇をみて、絶えず笑いがあふれる楽しい時間を過ごしていました。

（広報特派員 古谷 文子、戸張 清美）

8月5日(月)／応急手当・普通救命研修

かけがえのない命を救う！

杉戸町女性消防団「すきゅーと」は、杉戸消防署において、杉戸消防署員による研修を行い、応急手当や普通救命の指導法等を学びました。

くらし安全課



男性消防団員と同様、女性消防団員もまた、地域の安心安全のために、日々、知識や技術の向上に努めています。

8月23日(金)／おやこ食育教室

大人も子どもも笑顔で「おいしいね」！

杉戸町食生活改善推進員協議会の「おやこ食育教室」が保健センターで開催され、小学生と保護者合計14人が参加し、食生活改善推進員（ヘルスメイト）と一緒に料理を作りました。子どもたちは、大人に教わりながら楽しそうに料理に取り組んでいました。

健康支援課



みんなで協力して作った料理の味は、やはり格別で、でき上がった料理を試食し、大人も子どもも「おいしいね」と笑顔であふれていました。

8月31日(土)／自主防災組織視察研修

防災知識を実践から学ぶ！

杉戸町自主防災組織連絡協議会及び杉戸町防災士の方々は、和光市で行われた「第40回九都県市合同防災訓練（埼玉県会場）」を視察し、倒壊した家屋からの救出救助訓練やライフライン復旧訓練を見学しました。

くらし安全課



防災フェアやBOSA I 競技大会にも参加し、防災に関する知識を実践的に学ぶことができました。

7月3日(水)／自叙伝寄贈

差別のない共生社会をめざして！

町内で、知的障がい人の福祉農場「致良知」を運営されている葛西武次氏が、自らの経験をまとめた「『致良知』百に生かされ千に楽しむ」を著し、町内の各学校等に寄贈いただきました。この本は、町立図書館でもご覧いただけます。

秘書広報課



※この記事は9月号に掲載を致しましたが、一部内容に誤りがありましたので、再掲載させていただきます。訂正してお詫び申し上げます。

7月27日(土)／東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会PR

東京2020オリンピック・パラリンピック1年前月間イベントで杉戸町PR！

イオンモール春日部（藤の広場、こもれび広場等）にて、「埼玉で開催！1年前月間イベントin春日部～Tokyo2020大会まであと1年！～」が開催されました。

これは、7月末から8月を「オリンピック・パラリンピック1年前月間」に位置付け、みんなで楽しめるステージや家族で参加できる競技体験など、オリンピック・パラリンピックを「知って」「楽しむ」イベントとなりました。

社会教育課・商工観光課



会場には杉戸町ブースを出展し、「東京2020オリンピック聖火リレー通過決定」についてや「杉戸町の観光・物産」等のPRを行いました。さらに、杉戸町マスコットキャラクターのすぎびよんも駆けつけ、イベントを大いに盛り上げました。

8月3日(土)・4日(日)／ラグビーワールドカップ2019PR

「ラグビーワールドカップ2019™ポップアップミュージアムin埼玉」杉戸町で開催！

「第26回古利根川流灯まつり」会場（流灯工房特設会場）にて、「ラグビーワールドカップ2019™ポップアップミュージアムin埼玉」が開催されました。

これは、9月20日から「ラグビーワールドカップ2019™日本大会」が全国で開催され、埼玉県熊谷市も開催地となることを受け、大会会場の熊谷ラグビー場や熊谷市開催試合出場国の魅力を紹介するため、県内各市町村で開催したものです。

社会教育課・商工観光課



杉戸町では、古利根川流灯まつりに併せ開催しました。多くの来場者は、ラグビーワールドカップ開催に向けて、期待に胸を膨らませたことでしょうか。